

四條畷市教育委員会ニュース

市学力検査を実施しました

～小学校5年生で国語・算数・理科、
中学校2年生で国語・数学・理科・社会・英語～

内容：

- ・市学力検査を実施しました
- ・学力向上3ヶ年計画策定
- ・小中一貫教育を推進
- ・ご存知ですか？



全国学力調査をうける小学6年生

また6月12日には大阪府の学力・学習状況調査（小6・中3）を全校で昨年通り実施いたします。

大阪府学力・学習状況調査

- ・小学校6年生—国語・算数・学習状況アンケート
- ・中学校3年生—国語・数学・英語・学習状況アンケート

いずれも問題は、A問題（主として国語、算数数学の知識・技能に関する内容）とB問題（主として国語・算数数学の知識を活用する力などに関する内容）となっています。

これら二つの調査結果（10月頃に発表）を踏まえ、それぞれの学校における教育内容を見直し、自校の課題と改善ポイントを明らかにし、本市の児童・生徒の確かな学力と生きる力を育むため、学校・家庭・地域と一体となり取り組んでいきます。



〇市で標準学力検査を実施！

今年度から市の施策として、去る4月中旬に小学校5年生と中学校2年生において「四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画」にもとづき、全国標準学力検査を実施いたしました。

- ・小学校5年生—国語・算数・理科
- ・中学校2年生—国語・数学・理科・社会・英語

本検査の目的は、それぞれの教科の基礎基本の学力の定着度を把握し、上級学年へ円滑につなげることを目標としています。

検査結果については、5月頃に各家庭にお知らせし、学校・家庭で子ども一人ひとりに応じたきめ細かな指導にいかせていきたく考えております。

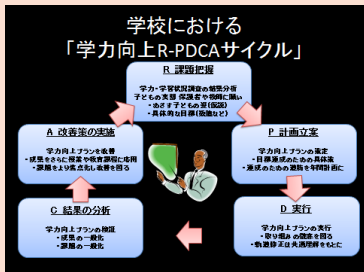


標準学力検査をうける中学2年生

〇「四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画」を策定しました！



これまで国・府で実施されました「学力・学習状況調査」の結果から、より「確かな学力を身につける児童・生徒」の育成が市としての課題であることが明らかになりました。各学校での課題を全教職員で共通理解し、解決に向けて指導方法の改善、子どもたちの学習意欲を育てる工夫、家庭学習のあり方、小中学校9年間カリキュラム、地域人材支援のあり方などについて具体的な行動



指針を示していきます。

学校においては、それぞれの課題を把握(Research)⇒計画立案(Plan)⇒実行(Do)⇒結果の分析(Check)
→改善策の実施(Action)のサイクルで工夫・改善をすすめていきます。

また、市全体では、教育委員会・学校・市長部局と一体となって学力向上対策プロジェクトチーム会議を設置し、四つの課題ごとで解決に向け、子どもたちの学力向上に取り組んでいきます。

- ①授業力向上 →授業力の向上や授業改善を推進
- ②小中一貫教育推進 →小中一貫教育の推進
- ③フォローアップ対策 →学ぶ意欲を持たせる教育を推進
- ④家庭学習・生活習慣対策 →家庭学習の習慣化を図り、地域との連携を推進



〇中学校区ごとに9年間を見通した小中一貫教育を推進！

市内4中学校区ごとに小・中学校が、地域の特色を生かしながら発達段階に応じたきめ細かな教育を推進します。今年度から3ヶ年間、全中学校区において、小中一貫教育を推進する基盤を整備し、その取り組みを家庭や地域に広げることで、子どもたちの健やかな成長を支えます。

取組の例

- ・小中学校相互の教員の乗り入れ授業
- ・学力調査の分析と方策を合同で作成
- ・つながりのある学習のきまりで指導の徹底
- ・小中合同の授業研究会・研修会の実施
- ・子どもたちの相互の学校行事への参加
- ・9年間を見通した道徳教育や「〇〇教育」のカリキュラム作成
- ・子どもを育てる地域行事や伝統行事への参加

図説 中学校のなかの「小中一貫教育」は、
市内4中学校区ごとに小・中学校が連携を深め、地域の特色を生かしながら発達段階に応じたきめ細かな教育を推進します。
小・中学校が合同で道徳、全中学校区において、小中一貫教育を推進する基盤を整備し、その取り組みを家庭や地域に広げることで、中学校区全体の子どもたちの健やかな成長を支えます。

中学校区ごとの学習意欲は1.5倍

ステップ1 (平成24年度) 交流
小中 異校間交流の促進づくり
〇重点課題の達成
中学校区ごとの交流の場を確保し、異校間交流の機会を増やす。
〇連携体制の構築
異校間の交流の場を確保し、異校間交流の機会を増やす。

ステップ2 (平成25年度) 協働
異校間の交流による交流づくり
〇教職員・地域生活交流
教職員・地域生活者の交流の場を確保し、異校間交流の機会を増やす。
〇地域生活者の交流
異校間の交流の場を確保し、異校間交流の機会を増やす。

ステップ3 (平成26年度) 深化
中学校区ごとの特色づくり
〇連携の拡大
異校間の交流の場を確保し、異校間交流の機会を増やす。
〇連携の強化
異校間の交流の場を確保し、異校間交流の機会を増やす。

中学校区で一体的な取り組みを推進します。

各中学校区の連携を図り、先進的な取り組みを進め、次のステップへ挑戦中。目標中学校においては、パイロット校として先行的な取り組みを進めます。各中学校のホームページに小中一貫教育の取り組みが随時更新されます。

四天王寺中学校 四天王寺小学校
四天王寺中学校 四天王寺小学校
四天王寺中学校 四天王寺小学校
四天王寺中学校 四天王寺小学校

ご存知ですか？ パソコンから自学自習用のワークブック問題が使えます！

自学自習力をはぐくむ ワークブック問題 大阪府教育委員会

このサイトでは、子どもたちの自学自習力を育むための「ワークブック問題」を配信しています。各ワークブックは、毎日の「宿題」や「自習用課題」として、また放課後学習教室(「おおさか・まなび舎事業」)などの課題として活用してください。

なお、ここで配信している「ワークブック問題」は、“知識や技能の定着”だけをめざした反復練習のための「ドリル問題」ではなく、“知識や技能を活用する力の基礎”を育むことをめざした問題です。したがって、各問題への取り組み方や確認の方法など、事前・事後の指導は出来る限り丁寧をお願いします。

小学校国語 小学校算数 中学校国語 中学校数学 中学校英語

大阪府教育センターのホームページから小学生1年～6年の国語・算数。中学生1年～3年の国語・数学・英語のワークブック問題が使えます。ここで配信されている内容は、基礎の問題とそれを活用して考える問題で、自宅での毎日の宿題や家庭学習用として大いに使えそうですよ。また、問題だけでなく、解答もありますので自分で答えを確認することもできます。

大阪府教育センター 検索

→学力向上推進室→ワークブックの順に進んでいきますとワークブック問題のページが開きます。